



ともにつくる心豊かで笑顔あふれる佐賀

SDGs 2023 レポート

 コープさが生活協同組合



キラりん



ごあいさつ



コープさが生協協同組合
会長 松本 美和子

SDGsという言葉も多くの人に認知されましたが、2023年9月の国連首脳級会合では、SDGsの目標達成は「危機的状況」とし、各国が緊急行動を確認する政治宣言を採択するなど、世界でSDGsに向けた歩みは減退、後退しています。

私たちはこのような情勢の中でも、コープさが生協SDGs行動宣言を基に「助け合いの組織」として多様な団体との連携をさらに強め、誰一人取り残さない地域共生社会づくりと、SDGsの達成に向けて地域での取り組みの輪を広げています。

このレポートではコープさが生協の2023年度の取り組みを報告いたします。

CONTENTS

| | |
|-------------------------------------|----|
| ごあいさつ | 1 |
| コープさが生協SDGs行動宣言 | 2 |
| 食品ロスを減らし、食を通じて地域の福祉に貢献します | 3 |
| 核兵器廃絶と世界平和の実現をめざす活動を推進します | 4 |
| だれもが安心して暮らし続けられる地域社会づくりを進めます | 5 |
| 事業と活動で地域とつながり、安心して住み続けられる地域づくりを進めます | 6 |
| SDGs17の目標と「エシカル消費」を学び知らせる活動を進めます | 10 |
| 持続可能な生産と消費のかたちを地元でつくります | 13 |
| 地球温暖化対策を推進し、エコアクション21に取り組んでいます | 15 |
| 多様な人々が共生できる社会づくりを推進しています | 18 |



コープさが生協SDGs行動宣言

わたしたちは、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献します。



持続可能な開発目標SDGs(エスディー・ジーズ)とは？

今私達の地球と社会はさまざまな問題を抱え危機にさらされています。SDGsとは、これらの問題に対して全世界が取り組む課題として2015年国連で採択された目標です。

「誰一人取り残さない社会の実現」を目指して、将来にわたってこの地球で人間らしく生活し続けるために必要な17の目標が掲げられています。





フードバンクさがへご寄贈された食品

食品ロスを減らし、食を通じて地域の福祉に貢献します



フードドライブ

「フードドライブ」は家庭で余っている食品などを寄付してもらい取り組みです。組合員から年間2,240kgの食品等が寄せられ、フードバンクさがへお届けしました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



職員と組合員ボランティア、フードバンクさがのスタッフで、寄贈された食品や雑貨を仕分け・計量をしています。



新栄店のフードドライブ回収箱

| | |
|-------------------------|-------|
| 宅配時でのフードドライブ 2023年8月 | 871kg |
| 宅配時でのフードドライブ 2024年1月 | 770kg |
| 新栄店フードドライブ | 457kg |
| 大町店フードドライブ | 142kg |

大町店のフードドライブでは一般社団法人おもやいへ直接お渡ししています。地域の方70世帯に毎月食料頒布会を開催されています。



賞味期限月ごとに仕分け、計量してお渡しします。



大町店の回収箱



大町店以外でも回収されています

フードバンク支援

特定非営利法人フードバンクさがへ運営協力をしています。



特定非営利活動法人
フードバンクさが 事務所



「フードバンクさが」がめざすのは、まだ食べられるのに捨てられる食品の削減と、有効活用できる循環型社会の実現です。



JA食糧さが、コープさが生協、フードバンクさがによる「フードバンクさが応援米プロジェクト」応援米をご利用いただいた中から、一袋につき100円を寄付され、募金金額は、19,500円でした。

●フードバンクさが全体取り扱い数値 2023年4月～2024年3月

寄贈団体数 150団体 取り扱い量（受取）約67トン 支援先団体数 142団体 提供量（出庫）約57トン



核兵器廃絶と世界平和 の実現をめざす活動を 推進します



平和活動

被爆地長崎へ折り鶴を贈る活動やピースアクション平和のつどい、佐賀の戦跡を伝える動画の編集に取り組みました。

平和の折り鶴（6～8月）



全エリアで平和の折り鶴を組合員に呼び掛けました。3万5千羽が集まり長崎原爆資料館へ寄贈しました。

ピースアクション2023inさが（8月3日）



ユニセフのウクライナ支援活動報告



高校生平和大使の活動報告

8月3日佐賀県生協連主催で「ピースアクション2023inさが」が開催されました。155名が参加し、佐賀と沖縄の戦争の歴史を学び、高校生平和大使の核兵器廃絶の活動や、ユニセフのウクライナ支援活動が報告されました。

佐賀の戦跡動画プロジェクト〈佐賀空襲編〉（10～2月実行委員会）

戦争体験者の生の声を映像で残したい、戦争の記憶を風化させず後世に語り継いでいくという思いで、佐賀の戦跡を動画に収める活動に取り組みました。今年度は佐賀市の戦跡取材を行い、2本の動画ができました。

動画はYouTubeにて配信中です→



佐賀空襲【概要編】



佐賀空襲【証言編】



ユニセフ募金

ユニセフ募金は、年間通して東ティモール支援、緊急募金としてウクライナ緊急支援、ガザ人道危機緊急支援、リビア洪水緊急支援に取り組みました。

| | |
|--------------|----------|
| 東ティモール指定募金 | 457,900円 |
| ウクライナ緊急支援募金 | 729,542円 |
| ガザ人道危機緊急支援募金 | 495,020円 |
| リビア洪水緊急募金 | 438,137円 |



2023年6月佐賀新聞社でユニセフ募金贈呈式

松本会長より佐賀県ユニセフ協会中尾会長へ募金を贈呈。

ガザ人道危機緊急募金の案内チラシ



東ティモール支援



ウクライナ緊急支援



だれもが安心して暮らし続けられる 地域社会づくりを進めます

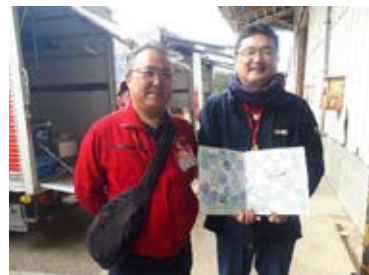


防災減災活動

能登半島地震緊急支援



2024年1月能登半島地震の緊急募金に取り組みました。



能登半島地震緊急支援
コープいしかわへ応援
メッセージを送りました。



3.11を忘れない。
東北応援セールも
続けています。

能登募金 4,949,740円送金しました

体験型防災学習会（9月杵藤エリア）

9月29日地域共生センターそよぎで、一般社団法人おもやいの尾崎真喜子さんを講師に招き開催しました。



グループワークでは、3日後に最大級の台風が来ることを想定して、どう備えるべきかを話し合いました。いろいろな防災グッズの説明を聞き、実際に体験も行いました。



介護についての学習活動

介護保険学習会（2月佐賀エリア）

2月29日第二支所にて、佐賀中部広域連合の職員の方を講師に招き、学習会を行いました。



介護保険もコープ共済も、資料を見るだけでは分からない重要なところをしっかりと教えていただき、とても勉強になりました。



事業と活動で、地域の団体とな りながら、安心して住み続けられる 地域づくりを進めています



地域支援とネットワーク

お弁当宅配

お弁当宅配の登録者数は、2024年3月末まで延べ3195名となり、利用者は470名、食数は600食となっています。お弁当宅配は週5日（月～金）お届けしています。
※一部の地域でお届けできないエリアがあります。

介護食健康管理食は、週に1回日曜日に5日分をクロネコヤマトクール便（冷蔵）でお届けしています。
介護食（やわらか普通食・きざみ食・ムース食）健康管理食（カロリー1600調整食・カロリー1440調理食・たんぱく40g調整食・たんぱく60g調整食）の56パターンから、組合員に合った食事を配達します。
登録者152名、利用者15名（2024年3月末）



お弁当宅配の様子

お買物無料送迎車

店舗の「お買物無料送迎車」が週に1回、決まった時間にご自宅（近く）から新栄店まで無料で送迎するサービスを2020年度よりスタートしています。

〈2024年3月現在の利用〉
新栄店 利用登録115名、週平均利用76名
大町店 週平均利用15名

- 〈無料送迎車をご利用できる方は〉
- ・店舗の周辺にお住まいのコープさが生協の組合員で利用の登録をされた方
 - ・運転免許証の返納をされた方や車をお持ちでない方
 - ・おひとりで店内をお買物できる方



買い物物を済ませて乗車される利用者の皆さん
※重い荷物は、玄関の中まで職員が運びます。

からっつ子応援ギフト

唐津市の0歳児対象の子育て応援「からっつ子応援ギフト」のセットに、コープのおしりふきとハンドタオル、コーすけバッグ等を提供しました。
2023年4月から2024年3月末までに143セットをお渡ししています。



自治体との高齢者の見守り連携の状況（2024年3月現在）

| | | |
|-------------------|--|-------------|
| 高齢者等地域見守り活動に関する協定 | 武雄市、多久市、嬉野市、鹿島市、基山町、吉野ヶ里町、江北町、大町町、白石町、有田町、上峰町、みやき町、太良町、小城市北部地域包括支援センター | 4市9町 1団体 |
| 高齢者見守りネットワーク事業 | 佐賀市、鳥栖市、唐津市、伊万里市、神埼市、小城市、玄海町、上峰町社協 | 6市1町 1団体 |

武雄市高齢者福祉に関する協議会にも参加しています。

地域支援とネットワーク

地域の自主活動グループを応援する「えんJOYねっと」

2019年度から募集を始めた、「えんJOYねっと」登録は65団体（2024年3月末現在）に広がりました。活動支援費として年間18,000円を生協から支給して、また広報活動での支援をしています。

| エリア | グループ名 | 内容 | エリア | グループ名 | 内容 |
|-----|------------------------|--------------------------------|-----|---------------------|---|
| 鳥栖 | NPO法人ココママ | 自然、環境活動 鳥栖市を中心に環境活動 | 佐賀 | 子ども食堂なかよしのわ | 子ども食堂 |
| 鳥栖 | 手をつなごう図書館の会 | 基山の図書館の職員と協働で支援活動 | 中部 | テニスクラブ なまけもの | テニスを楽しむ会 |
| 鳥栖 | 花こみち | 公民館の花壇の手入れ。植物を通じた交流を図る。 | 中部 | 多久日本語教室 | 県内在住外国人への日本語教室 |
| 鳥栖 | 屋下がりミュージックサロン | 音楽鑑賞の交流サロン | 中部 | 羽遊会 | バドミントンクラブ |
| 神埼 | すぎの子文庫 | 地域の小学生、未就学児と保護者を対象に絵本に触れる活動 | 中部 | グランドマザー ひまわり | 子育て支援で絵本の読み聞かせ、音楽など、子どもの居場所等での本の読み聞かせ、ギター演奏 |
| 神埼 | 一般社団法人 CFTいとしま | ナプキンの設置活動 | 中部 | ま.まんでい | みんなの居場所 ま.まんでいカフェ |
| 神埼 | 愛の会 | ミニバレーボール | 中部 | ウォーキングブルーム 三日月 | ウォーキング |
| 神埼 | 原古賀エンジョイ | ミニバレーボール | 中部 | こども園くぼたミニバレー | ミニバレーボール |
| 神埼 | 背振笑おう会協議体 | 高齢者カフェ、脳トレ、運動 | 中部 | にじいろぼけっと | こども宅食 |
| 神埼 | 敏&ドリームバンド | 高齢者向歌、演奏、手品、フラダンス | 中部 | こどもの居場所ここから | こどもの居場所、フードパントリー |
| 神埼 | よらんね神埼 | 高齢者カフェ、つどいの場づくり | 杵藤 | 歌声サロン | 高齢者が集まって歌を通じて相互の親睦を図る、高齢者対象の歌声サロン |
| 神埼 | 美文字サークル | 書道教室 | 杵藤 | 三間坂駅「悠」美化グループ | 駅舎の環境整備、花壇の手入れなど |
| 佐賀 | ふれあいサロン かたらんねさが | ふれあいサロン | 杵藤 | おはなし会さくら | 高齢者対象の絵本の読み聞かせ |
| 佐賀 | 「まちの鎮守の森 なかよしえん」 | 世代を超えた育児支援グループ | 杵藤 | 三間坂駅「悠」展示グループ | 駅の展示スペースに作品等の展示 |
| 佐賀 | 若楠にこにこ子育てサークル | 子育てサークル | 杵藤 | わくわくワーク | サロン 味噌づくり、ポチ袋作りなど |
| 佐賀 | ハナキンバド部 | バドミントングループ | 杵藤 | 北方ウォーキングクラブ | 高齢者対象のウォーキング |
| 佐賀 | 循誘子どもの居場所づくり実行委員会 | 子ども居場所づくり | 杵藤 | いきいきサロン はなみずき | ふれあいサロン |
| 佐賀 | たすけあい佐賀 よってこランドこども食堂 | 子ども食堂 | 杵藤 | 武雄自然に学ぶ会 | 健康料理、自彊術 |
| 佐賀 | 佐賀きのこ会 | きのこに興味ある方の集まりで、知識の向上と交流及び親睦を図る | 杵藤 | HAPPYマルシェ | 手作り品の交流ワークショップ |
| 佐賀 | しょうりゅうのつどい | 過去虐待を受けた当事者のための自助グループ | 伊万里 | ふれあいサロン伊万里 | ふれあいサロン |
| 佐賀 | 東与賀 よかよかサークル | 子育てサークル | 伊万里 | スマイルカフェ | ふれあいサロン |
| 佐賀 | 飛梅会 | 地域での高齢者の生き甲斐、健康維持活動 | 伊万里 | 遊び・遊ぶ・遊べ | 乳幼児の子育てサークル |
| 佐賀 | さが多胎ネット | 佐賀の多胎家庭（ふたご、みつご）の支援 | 伊万里 | 恵み会 | 手芸、ヨガ、ウォーキング |
| 佐賀 | ひめりんご | 子育てサークル | 伊万里 | 糖尿病のためのレシピ研究会 | 糖尿病患者のレシピの研究を通して健康づくり |
| 佐賀 | 双子・三つ子サークル グリンピース | 子育てサークル | 唐津 | あじさい | ミニバレーボール |
| 佐賀 | 一般社団法人ひとり親支援協会エスエル佐賀支部 | ひとり親が集まり不安や悩みを共有、居場所づくり、情報共有 | 唐津 | 菜畑元気会 | 高齢者対象、体操、気功、脳トレなど。年2回福祉バスにて野外学習 |
| 佐賀 | ドライフラワーズ | ミニバレーボール | 唐津 | ハッピーキッズ | 子育て中の主に一人親家庭へ食品、生活用品を届け見守り |
| 佐賀 | 子育てサポートチーム わいわい | 子育て講座等の際の託児・子育て勉強会 | 唐津 | なばたけパークゴルフ愛好会 | 地域の高齢者を対象にしたパークゴルフコースをプレーする |
| 佐賀 | 子育てサロン かんこうドーナツ | 子育てサロン | 唐津 | ウォーキングサークル | ウォーキング |
| 佐賀 | Y・Yバレー | ミニバレーボール | 唐津 | Lih Terra（リヒテラ） | 子ども宅食 |
| 佐賀 | 赤松女声コーラス | 女声コーラス | 唐津 | 健康いきいきサークル | 健康維持、増進の為体操、ストレッチ、脳トレ、レクリエーションを行う |
| | | | 唐津 | タオル帽の会 | 病気で頭髮に悩まれている方にタオル帽子を作成して贈る |
| | | | 唐津 | モノの譲渡会唐津 | 譲渡会を通じて子ども食堂等を支援 |
| | | | 唐津 | リトコス高島 TreasureKids | 離島留学の子どもたちの島への恩返し活動を支援 |

※青字の団体は機関紙「くすの木」で紹介しました



「地域とつながる」えんJOYねっとの交流会やコラボ企画

鳥栖・基山エリア&手をつなごう図書館の会
ペットボトルで作る風鈴・ストラップ(7月)



基山町立図書館で活動されている「手をつなごう図書館の会」と一緒に親子の環境活動イベントを企画しました。

佐賀エリア《子育て支援》
えんJOYねっと交流会(11月)



子育て支援グループ対象の交流会を牛乳の学習を交えながら、各団体の紹介や日頃の悩みなど楽しく語り合いました。

鳥栖・基山エリア&花こみち
寄せ植え教室(11月)



鳥栖市田代外町公民館で活動されている「花こみち」と一緒に寄せ植え体験をしました。

中部エリア&グランドマザーひまわり
癒しのクリスマスパーティー(12月)



えんJOYねっと「グランドマザーひまわり」によるクリスマスリースづくり、大人向けの読み聞かせ、ギターやウクレレの演奏などで癒しの時間を楽しみました。

伊万里・有田エリア&糖尿病のためのレシピ研究会
からだうれしいヘルシーコープ(12月)



「ヘルシーコープ」の情報サイトを紹介して、「美味しく減らす」コープの商材を使った簡単減塩料理を糖尿病レシピ研究会に提案していただき、試食もしました。

杵藤エリア
えんJOYねっと交流会(1月)



杵藤エリアの「えんJOYねっと」9グループ15名が集まり交流会を開催しました。各グループの活動紹介をして、毛糸の手芸をみんなで楽しみました。

地域支援とネットワーク

地域の方々といっしょに活動参加

「水と環境を守ろう 協同組合女性のつどい」



7月の「水と環境を守ろう協同組合女性のつどい」に約300人が参加。プラスチックの海洋汚染について学ぶ映画「マイクロプラスチック・ストーリー」が上映され、佐賀の環境測定活動の報告がありました。

「子ども宅食便」 梱包ボランティア参加(唐津)



唐津・東松浦エリアでえんJOYねっと登録のハッピーキッズ、リヒテラの「子ども宅食便」の活動にくみかつスタッフが参加しました。

「虹の松原クリーン大作戦」 ボランティア参加



唐津・東松浦エリアくみかつスタッフと理事・職員が、NPO法人唐津環境防災推進機構KANNEの虹の松原保全活動ボランティアに参加しました。

地域の活動団体との連携

■佐賀県協同組合女性連絡会

3つの協同組合(農協、漁協、生協)が環境活動で手をつなぎ、「水と環境を守ろう協同組合女性のつどい」を毎年開催しています。



■佐賀県生活協同組合連合会

コープさが生協、グリーンコープ生協さが、佐賀大学生協、佐賀県医療生協、佐賀県学校生協、佐賀県労済生協の6つの生活協同組合で構成している連合会です。ピースアクションinさがを毎年開催しています。



■佐賀県ユニセフ協会

ユニセフ募金を通じて東ティモール、ウクライナ、ガザ人道支援、緊急災害支援や、ピースアクション2023inさがなど平和やSDGsの啓発活動で連携をすすめています。



■NPO法人佐賀消費者フォーラム

消費生活の安全・安心に寄与することを目的に、消費者被害の防止のための活動を行っています。事業者への差し止め訴訟・申し入れ活動ができる適格消費者団体にも認定されています。コープさが生協は、消費者団体の団体会員として参加し、協力しながら消費者問題についての学習と情報共有を行っています。



10月24日消費者のつどい「消費者視点で標準化を考える」ワークショップ

■NPO法人フードバンクさが

フードロス問題や子どもの貧困問題への対応の一環として、2019年3月に設立されました。コープさが生協は新築店での「フードドライブ」の常設や、配送ルートを使った「フードドライブ」を通じて食品提供などを行っています。団体会員として運営にも協力しています。



2023年9月
フードドライブ整理作業
ボランティアの皆さんと
一緒に

SDGs17の目標と、「エシカル消費」を 学び知らせる活動を進めています



SDGsを知る、伝える活動

SDGsチャレンジ（第1回 2023年10～12月）を組合員によびかけました

2023年度 第1回 **SDGs**チャレンジ結果発表

SDGsを一人ひとりが考え、生活の中から、身近なことから取り組むために、「コープさがSDGsチャレンジ」3つの取り組みを組合員に呼びかけました。

チャレンジ①
フードロスを中心に
川柳やコメントを募集

チャレンジ②
SDGsにつながるエシカル消費の商品を買って
認証マークを集めよう

チャレンジ③
エシカル消費関連商品の
人気投票

☆訳あり、不揃いの農産物は味は美味しく安いのに買わない選ばないのももったいない！切って調理してしまえばどれも一緒

☆元気な子どもと緑の大地、地球の未来を守るため、日頃の消費はエシカルで！ 今すぐ私にできること。大きな力に育てよう！

川柳

☆知ることで 買利物かわる 世界がかわる
☆キャベツの芯 一夜漬けに べんりで酢
☆野菜くず コツコツ冷凍 ブイヨンに！
☆生ゴミは 畑へ埋めて 再生待ち
☆冷蔵庫 残り物で 新メニュー
☆残り野菜 カレーはすごい 何でもおいしい
☆おつとめ品 お店も私もウィンウィン（Win Win）
☆きゅうしよくは おいしくたべよう のこさずに
☆手前取り 娘笑顔で これ常識



宮崎のカットほうれん草

☆カットしてあるので包丁いらず便利です。白和えベースと和えて使ってます。
☆冷凍でチンするだけで、いろいろな料理に使えて便利です。大変助かってます。
☆茹でる水も電気も時間も節約でき美味しいので毎回注文しています。

☆日持ちがして軟らかく大豆の香りが最高です。
☆地産地消の大豆フクユタカ100%使用されたスイーツみたいなとろりとした舌づつみが最高！
☆まず美味しい。日持ちが良い。ケース内に水がないので揚げる調理にすぐ使える。GOOD！
☆とても美味しくいつもくに登録しています。



コープ牛乳産地指定

☆安心で美味しい。
☆いつも冷蔵庫の定位置にあるわが家の牛乳！子ども孫もきっとひ孫にも繋がることでしょう。
☆いつもくんです。カルシウム、たんぱく質補給で毎日飲んでます



さがっこ充填とうふ



やわらかワンタッチ
コアノンシングル 130m



コープティッシュ



SDGsを知る、伝える活動

各エリアのSDGsにつながる組合員参加の活動

地球にやさしいみつろうで
エコラップをつくろう
4月（鳥栖・基山エリア）



えんJOYねっと「ココママ」の協力で、みつろうで作るエコなラップづくりを企画しました。使い捨てない自然素材のラップです。

ペットボトルでつくる
風鈴、ストラップ
7月（鳥栖・基山エリア）



えんJOYねっと「手をつなごう図書館の会」の協力でペットボトル工作を企画しました。

親子クッキングで
SDGsすごろくを紹介
7月（唐津・東松浦エリア）



親子クッキング教室でSDGsエシカル消費についてお知らせし、「エシカルすごろく」を配布しました。

クリスマスリース・門松づくり
12月（鳥栖・基山、神埼、佐賀、唐津・東松浦エリア）

「フォレストラボ(旧北山森クラブ)」の協力で、森林素材を使った門松、リースづくりを4つのエリアで取り組みました。



松ぼっくりを变身させよう
1月（唐津・東松浦エリア）



NPO法人「唐津環境防災推進機構 KANNE」の虹の松原保全活動の啓発活動として、松原の松ぼっくりを使った工作イベントを企画しました。

コープ洗剤学習会
2月（神埼エリア）



コープの洗濯用洗剤でおなじみのセフターや柔軟剤、酸素系漂白剤など商品ラインナップの紹介と洗浄力実験でセフターの洗浄力の高さを再確認しました。

ダンボールコンポスト講習会
3月（鳥栖・基山エリア）

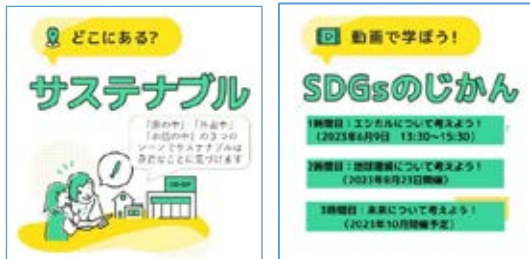


NPO法人「かいろう基山」の竹伐採のチップを使った生ゴミを堆肥化し、減量リサイクルをする段ボールコンポストの講習会を企画しました。

SDGsを知る、伝える活動

「コープサステナブルアクション」への参加をよびかけました

SDGsを「知り、学び、アクション」する仲間を増やし、持続可能(サステナブル)な世界を実現するため、全国で10万人の参加をめざすイベントへの呼びかけをし、全国で32万人が参加しました。



《夏休みにおすすめの体験イベント》



生き物さがしアプリ「バイオーム」をダウンロードして、撮影した生き物を投稿して、全国のマップで共有し、生物多様性を実感するイベントです。



サガテレビの番組でも紹介されました

《夏休みにおすすめの体験イベント》



SDGsな料理レシピのアイデアを投稿します。「省エネ」「食ロス削減」「認証ラベル」が料理のポイントです。

佐賀県のいきもの探しには969件もの投稿参加がありました。

省エネ、食品ロス削減、エシカル認証等レシピも募集しました。

「コープサステナブル」商品（エシカル消費）の普及

SDGsがめざす持続可能（サステナブル）な社会実現へ向けた商品購入を促す「コープサステナブル」のマークが揃いました。環境や社会に配慮した主原料を使った商品に表示され、これまでのいろいろな認証マークとともにエシカル消費を進めています。



通常総代会、秋の総代懇談会、おしゃべりパーティでエシカル消費対象商品を紹介しました。



秋の総代懇談会では、お持ち帰りサンプルをエシカル消費対象商品にしました。



持続可能な生産と消費のかたちを地元でつくります



産直交流活動

県内の生産者との交流・見学

① 松尾農園 みかん



② JAさが（富士町）お米



③ 久保田とまと



④ JAからつ（相知町）お米



⑤ 永松農園 れんこん



⑥ 吉田農園 有機れんこん



⑦ 弥富農園
有機たまねぎ・じゃがいも



⑧ JAフーズさが 豚肉



⑨ JAフーズさが 鶏肉



⑩ 宮地養鶏場 さくらたまご



⑪ 佐嘉平川屋 とうふ



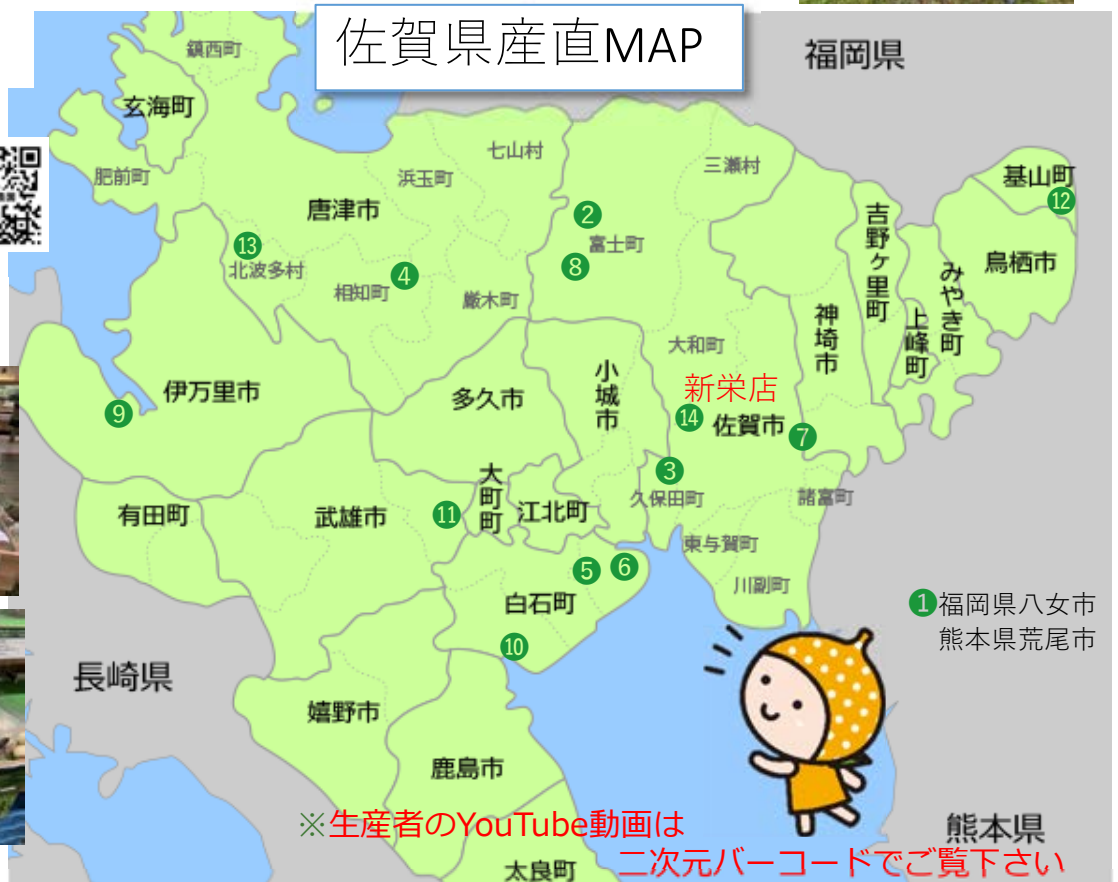
⑫ 井上農園 ぶどう
（第1支所）



⑬ 大河内農園
ミニトマト（新栄店）



⑭ 新栄店さが育ち
地場産品部会



生産者との交流

なるほど!コープ交流会を開催 (2024年3月 ガーデンテラス佐賀)

2024年3月23日(土)6年ぶりに組合員さんを集めて交流会を開催しました。「何が違うの?どこが違うの?コープの商品!コープの産直!」をテーマに、生産者と組合員が集い、コープ商品や産直品について学びました。産直品を使った特製弁当や展示ブースでの試食や交流などコープ商品について知識を深めました。

- 【今回の参加メーカー8社】
- ・大分製紙(コアノンロール)
 - ・コープクリーン(洗剤)
 - ・日本遠洋旋網漁業協同組合(水産品)
 - ・熊本県酪農協同組合連合会(牛乳)
 - ・JA全農ミートフーズ(牛肉)
 - ・JAフーズさが(豚肉)
 - ・ヨコオフーズ(鶏肉)
 - ・ふくれん(飲料、豆乳)



各メーカーの15分の学習トークの後、クロストークでも活発な質疑応答



組合員88名、メーカー16名(生産者含)、役職員43名の参加でした。



各メーカーの食材でできた産直特製弁当



それぞれの試食交流ブースでも交流が深まりました。

コープ九州組合員商品活動交流会



2023年5月のオンライン交流会では、大豆の生産事情を学びました。ふくれんの豆乳、ボブさんの大豆、大豆たんぱく製品について交流学习しました。



2024年3月の交流会では、持続可能な畜産について学びました。鶏肉、鶏卵、酪農生産者と交流し商品について学びました。

県外の生産者との交流



ボブさん(米国産大豆・小麦) 来訪

遺伝子組み換えのないアメリカ産大豆、小麦の生産者ボブさんと9年ぶりの交流を、2月に新栄店で行いました。

エンマキ(水産品) 見学

11月に長崎県松浦市のアジ、ブリの生産者・日本遠洋旋網漁業協同組合(エンマキ)と交流しました。水産品の産直について学びました。



九州・沖縄の生協産直がめざすもの

生協産直の基本理念 = 安全・安心で、持続可能な食と農畜水産業、地域をめざします。安全で安心、おいしくて新鮮な商品を将来にわたって安定的に作り続けること、そして利用し続けることは、生産者と組合員の願いであり、お互いの「食」と「暮らし」を守っていくことにもつながります。

<産直三原則>

1. 生産地と生産者が明確であること
2. 栽培・肥育方法が明確(農薬、肥料、飼料など)であること
3. 組合員と生産者が交流できること

<産直マーク>
カタログ商品に案内する「共通の産直マーク」です



野菜
果物
米



畜産品
水産品
たまご



産直三原則を
満たしたもの



産直三原則を充たし、かつ、
農薬の使用が生産地の慣
行栽培の約30%減



産直三原則を充たし、かつ、
農薬の使用が生産地の慣
行栽培の約50%減



産直三原則を充たし、かつ、
農薬の使用が生産地の慣
行栽培の約100%減

地球温暖化対策を推進し、 エコアクション21に取り組んでいます

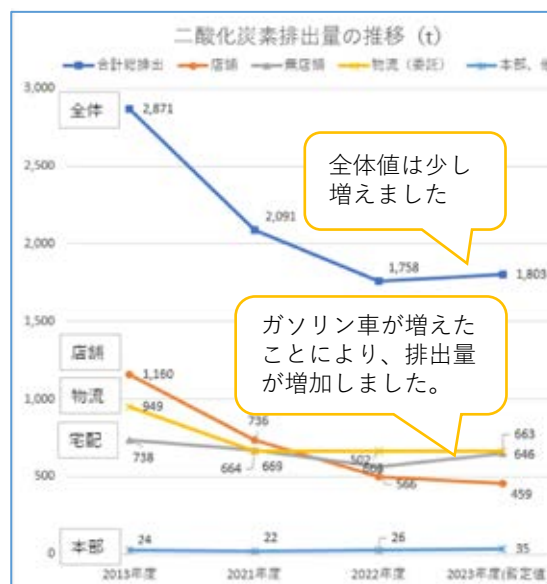


環境活動・温室効果ガス削減

2023年度の二酸化炭素排出と環境活動のまとめ

①2023年度の二酸化炭素総排出量は、1,803トン（暫定値前年比103%、基準年2013年比63%）の実績でした。
（※電気の基礎排出係数は2022年度の数値を適用のため、総排出量は2022年度が確定値で2023年度は暫定値となります。）

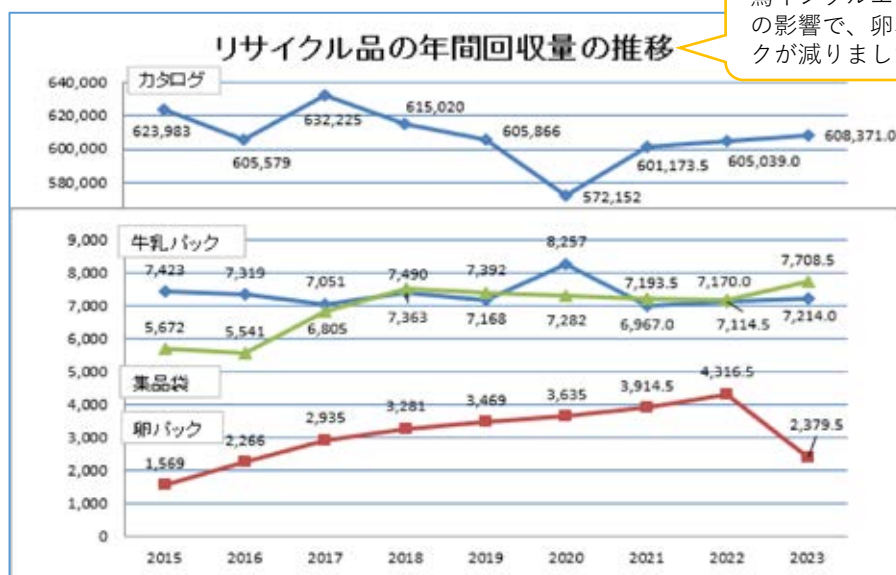
| 単位:t | 2013年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 (暫定値) | 前年比 | 2013年比 | |
|--------|--------|--------|--------|-----------------|-------|--------|------|
| 合計総排出 | 2,871 | 2,091 | 1,758 | 1,803 | 103% | 63% | |
| 事業別 | 店舗 | 1,160 | 736 | 502 | 459 | 91% | 40% |
| | 無店舗 | 738 | 669 | 566 | 646 | 114% | 88% |
| | 物流(委託) | 949 | 664 | 663 | 663 | 100% | 70% |
| | 本部、他 | 24 | 22 | 26 | 35 | 133% | 146% |
| エネルギー別 | 電気 | 2,057 | 1,246 | 929 | 1,115 | 120% | 54% |
| | ガソリン | 69 | 163 | 147 | 185 | 126% | 268% |
| | 軽油 | 330 | 255 | 255 | 242 | 95% | 73% |
| | 軽油(委託) | 409 | 428 | 427 | 427 | 100% | 104% |
| | その他 | 7 | 0 | 0 | 0 | 0% | 0% |



※物流（委託）の2023年度排出量は未確定のため、前年度の数値を記載

②食品リサイクル再生利用率目標48.0%以上に対して68.7%の実績でした。

③資源物回収リサイクルの推進（無店舗）は紙カタログ、牛乳パック、集品袋の回収率が伸びています。



回収したリサイクル品はハートコープさがで処理・計量を行い、再生メーカーへ送られます。



④総排出量の削減目標12.0m³/千万円に対しての10.8m³/千万円実績でした。

⑤環境にやさしいコープサステナブル商品の普及に取り組みました。

2023年度環境マネジメント（エコアクション21）のまとめ

コープさが生協は2008年度より、環境マネジメント認証システム「エコアクション21」に取り組んでいます。



【エコアクション21とは】

環境省が策定した日本独自の環境マネジメントシステムで、組織や事業者等が環境への取り組みを自主的に行うための方法を定めた認証登録制度。毎年各事業所ごとに取り組み目標を決め、実践し、全体でとりまとめを行います。

1. 二酸化炭素排出量削減の目標達成までもう少しでした。

- 1) 店舗の二酸化炭素排出量が前年度に比べて減少しました。
- 2) 配達車両のガソリン車を増やし、軽油車を減らしたことにより、車両燃料は、ガソリン使用量が上昇、軽油使用量は減少しました。

2. 食品リサイクル再生利用率は68.7%で、目標を越えました。

- 1) 2023年度の食品廃棄物の排出量は41.2 t となりました。前年との比較では2.8 t の減少となりました。
- 2) 魚のアラを7.96 t 肥料化しました。また、野菜類を鳥栖市の食品リサイクル処理業者で9.16 t 堆肥化し、再生利用量は17.12 t となりました。
- 3) 廃油回収は惣菜部門で1.42 t、店頭での組合員からの回収0.61 t の実績でした。
- 4) 次年度も水産アラ・野菜類、廃油の回収再資源化を継続して取り組むとともに、売り残しをしない発注精度の向上と、組合員に賞味期限の近いものを購入してもらう「てまえどり」を呼びかけます。

3. 資源リサイクル回収の推進

宅配カタログ、紙パックは増加傾向にあります。集品ポリ袋と店舗のトレーの回収は、ほぼ前年並みでした。

4. 総排水量の削減目標12.0m³/供給千万円に対して、10.8m³/供給千万円実績でした。実績で達成しました。

全体の水使用量は7,443m³となり、前年より437m³減りました。(前年比94.4%)

5. 環境配慮・コープサステナブル商品の普及

- 1) 環境にやさしいコープサステナブル商品の普及に取り組みました。2023年度 5月3週 「コープ洗剤」普及率目標 5%に対して、実績7.3% 2,387人の利用でした。
- 2) 宅配カタログ等でのコープサステナブル商品の特集や、新栄店のPOPやデジタルサイネージを通じてコープサステナブル商品の認知度を高めました。



食品リサイクル
再生利用率68.7%

- 魚のアラ→肥料化7.96トン
- 野菜くず→堆肥化9.16トン
- 廃油→再資源化2.03トン

資源リサイクル回収

- カタログ紙 回収608トン
- 牛乳パック 回収7.2トン
- 卵パック 回収2.3トン
- 集品ポリ袋 回収7.7トン
- 店舗トレイ 回収1.07トン

- コアノン 約220万個
- コアノン 約2.6万個
- 再生卵パック 約11万パック
- 再生ポリ袋等 約256万枚
- 再生トレー 約21万枚



環境活動・温室効果ガス削減

太陽光発電設備の設置による温室効果ガス削減が進みました



新栄店の太陽光パネル



第二支所の太陽光パネル



■ 発電設備の概要

| | 新栄店 | 第二支所 |
|-----------------------|-------------------------|------------------------|
| システム出力 | 286kw | 104.5kw |
| 年間発電実績 | 350,236kwh (住宅約95軒分) | 55,661kwh (住宅約15軒分) |
| 年間CO ₂ 削減量 | 136.2t-CO ₂ | 21.6t-CO ₂ |
| 太陽光発電比率 | 実績24.3% | 実績23.2% |

※住宅1戸当換算3,656kwh

※2022年度基礎排出係数0.000389

「コープでんき」再生エネルギーの電気の取り扱い継続中



業務用車両に電気自動車を導入しました



温室効果ガス（CO₂）削減の重点として、電気自動車（EV車）を導入しました。当面軽自動車（組織スタッフ、お弁当宅配）からスタートさせ、入替車両より導入できるように設備の準備を進めます。（一部太陽光を使用しています）

店舗の取り組み



賞味期限の近づいているものから購入を呼びかける「てまえどり」を推進しています。

こちらの商品は商品入れ替えのため、2~4割引で販売しています。

環境活動助成金を贈呈しました

コープさが生協組合員のリサイクルの取り組みとレジ袋削減による収益を有効に活用するため、環境活動分野での連携の一つとして活動団体に対して環境活動助成金を贈呈しています。

2023年度は、虹の松原の環境保全に取り組む特定非営利活動法人唐津環境防災推進機構KANNE（唐津市）へ10万円を寄付しました。



多様な人々が共生できる 社会づくりを推進します



(株)ハートコープさがのリサイクル事業でのしょうがい者就労支援

2017年4月に発足した「(株)ハートコープさが」は、コープさが生協の子会社（コープさが生協とコープ九州の出資）です。業務内容は、エフコープ・コープおおいた・生協くまもと・コープさがの4つの生協の資源物（カタログ・集品袋・卵パック・飲料パック・ダンボール）を集めて不純物を取り除き、圧縮し、大分製紙(株)などリサイクル業者へ売却を行っています。



- 発足当初から5名のしょうがい者を雇用し、特例子会社（※注1）の認定を受けました。
- 当初のメンバーは7年経過した今でも誰一人欠けずに仕事に従事しています。管理者2名を合わせて8名体制で運営しています。
- 九千部学園をはじめ、特別支援学校や近隣のしょうがい者支援施設からの職場体験実習も積極的に受け入れています。

※注1：特例子会社とは、障害者の雇用に特別な配慮をし、障害者の雇用の促進等に関する法律第44条の規定により、一定の要件を満たした上で厚生労働大臣の認可を受けて、障害者雇用率の算定において親会社の一事業所と見なされる子会社です。

職場体験実習受入人数

2023年度 5名（7年間で85名）

- 近隣のしょうがい者支援施設、特別支援学校などからの施設見学も受け入れています。



施設見学受入件数と人数

2023年度 16件167名(7年間で1,176名)

エリアの組合員活動で福祉を応援

組合員イベント賞品で福祉作業所を応援 (佐賀エリア)



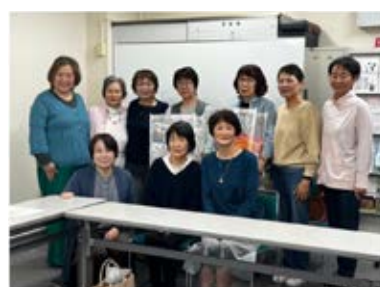
施設への理解を深めてもらうことを目的に、佐賀市のしょうがい者就労支援施設の商品を利用しました。

親子で知りたい 聞きたい 生理のお話 4月（神埼エリア&CFTいとしま）



「生理」について正しく理解してもらうことを目的に、親子対象のイベントを実施。読み聞かせやナプキンの使い方、吸水実験に男女問わず参加しました。

タオル帽子の会への寄贈 4月（唐津・東松浦エリア&タオル帽子の会）



がん患者へ送る帽子づくりを応援するため、組合員にタオルの寄付を募ったところ19名から85枚のタオルが集まりました。5月1日にタオル帽子の会の皆さんへお届けしました。

福祉作業所の物品購入 (ライフサポートはる、パンちゃん)

<パンちゃん>
毎月第3火曜日にパンの販売に来られます。パンの購入だけでなく、お弁当の購入もしています。

<ライフサポートはる>
職員、理事会で商品を購入しています。





コープさが生協SDGsレポート2023（2023年4月～2024年3月）

発行者 コープさが生活協同組合 組織企画部
 住所 〒849-0934 佐賀市開成3-3-28
 電話 0952-31-3977

